

Contemporary Dance

（その創生から現在、そして未来）

聞いて
観て
識って
コンテンポラリーダンスって何？



Isadora Duncan
1877 - 1927

Baku Ishii
1886 - 1962

Konami Ishii
1905 - 1978

Nobutoshi Tsuda
1910 - 1984

入場無料

入場整理券が
必要です

2020.11.29 SUN
アクトシティ浜松・中ホール
開場 / 14:30 開演 / 15:15

入館時のお客様体温計測実施についてのご協力のお願い

※ご入館の際、入口にて非接触タイプの体温計を用い、お客様の体温を確認させていただきます。
※検温の結果、37.5℃以上の発熱が確認された場合、入館をお断りさせていただく場合があります。

[主催] 静岡県 / 静岡県教育委員会 / 静岡県文化協会

[後援] 朝日新聞静岡総局 / 産経新聞社静岡支局 / 静岡新聞社・静岡放送 / 中日新聞東海本社 / 日本経済新聞社静岡支局
毎日新聞静岡支局 / 読売新聞静岡支局 / 共同通信社静岡支局 / 時事通信社静岡総局 / NHK 静岡放送局 / テレビ静岡
静岡朝日テレビ / 静岡第一テレビ / K-mix (順不同)

[主管] 静岡県現代舞踊協会

入場整理券配布・お問合せ

佐藤典子舞踊研究所

TEL・FAX 0538-34-1607

info@norikosato-ballet.com

翔の会

コンテンポラリーダンスって何？

聞いて
観て
知識

～その創生から現在、そして未来～

「コンテンポラリーダンスとは何か」についてワークショップ形式でわかりやすく学ぶステージです。

第一部 基調講演では創生期から現在に至る流れを聞き、第二部ではモダンダンスの祖イサドラ・ダンカンをはじめ創生期の作品の貴重な復元と現代のダンス作品に触れ、第三部では現在の舞台に関わるパネラーのディスカッションで当時のエピソードから今後についての展望までを伺います。ダンスについて楽しく知識を深め、作品を観る力を高めていただければ幸いです。

PROGRAM

第一部 基調講演 山野 博大(舞踊評論家)

「現代舞踊のこれまでとこれから」

第二部 モダンダンスヒストリー

「モダンダンス創生期作品の復元～現代」

- 1.モダンダンスの祖 イサドラ・ダンカン
「禅」「ナルシス」イサドラ・ダンカン作品・復元
- 2.日本のモダンダンスの夜明け
「山を登る」石井 漢作品・復元
「浜辺の歌」石井小浪作品・復元
- 3.現代舞踊の名付け親
「薔薇の位相」津田信敏作品・復元
- 4.令和のモダンダンスは…
「Butterfly」原田みのる作品

ゲストダンサー

メアリー佐野(イサドラ・ダンカン3代目継承者)
三代真史(名古屋文化短期大学客員教授)
原田みのる(大阪芸術大学特任准教授)

出演

静岡県現代舞踊協会

第三部 パネルディスカッション

「コンテンポラリーダンスを語る」

司会

山野 博大(舞踊評論家)

パネラー

佐藤 典子(現代舞踊作家・静岡県現代舞踊協会会長)
永井 聡子(静岡文化芸術大学教授)
原田みのる(ダンサー・大阪芸術大学特任准教授)

ゲストダンサー



メアリー佐野

ダンカン・ダンス3代目継承者、ダンサー、コリオグラファー。ミニヨン・ガーランドの愛弟子で、1979年よりサンフランシスコにてダンカン・ダンスを学び始める。自然でスピリチュアルなこのダンスに魅了され1983年にイサドラ・ダンカン・ヘリテッジ・ソサエティ・ジャパンを東京に創立、1997年にはMary Sano Studio of Duncan Dancing (www.duncandance.org)をサンフランシスコに設立。日米両国またヨーロッパにて数々の公演、ワークショップを開催している。イサドラ・ダンカンの作品を継承する第一人者であるだけでなく、佐野の新作を毎年発表しており、振付、演出、プロデュースも手掛け、国際的に活躍している。



三代 真史

中京大学体育学部卒。三代舞踊団 主宰、名古屋文化短期大学 客員教授。JDWC(米国) Master Teacher・Board Director
日本ジャズダンス芸術協会(東京) 理事。全日本男子新体操3連覇。
1990年～18年連続JDWC(米国) 日本代表招聘出演
1993年名古屋芸術祭賞
2000年～2018年 海外公演17ヶ国125都市215公演を成功させる
米国・イタリア・ハンガリー・ロシア等TV出演多数
2001年ダンスマガジン(NY)の表紙を飾る
2012年名古屋市奨励賞
2019年セントラルミシガン大学 特別講師を務める(米国)



原田みのる

19歳から舞踊の道へ。
07年～08年レジデンシャルダンスカンパニーnoism1に参加。07年にシルク・ド・ソレイユ ポテンシャルアーティストに認定される。
ベルギー/アントワープの振付家Sidi Larbi Cherchaouiの作品12年「TeZuka」15年「PLUTO」、英国振付家マシュー・ボーン作品13年「DORIAN GRAY」等、海外の作家にも信頼を得るダンサーである。
門真国際映画祭2018年のダンス映像部門にて演出振付作品「stillness」が最優秀男性ダンサー賞を受賞。
2019年大阪芸術大学舞台芸術学科特任准教授に就任。

パネルディスカッション出演



山野 博大

舞踊評論家。
1936年東京生まれ、59年慶應義塾大学法学部卒業。
57年より新聞、雑誌等に公演批評、作品解説等を執筆。文化庁の芸術文化関係委員、日本芸術文化振興会舞踊関係委員を歴任。芸術選奨等各賞の選考、コンクールの審査にあたる。
2006年文化庁長官表彰。



永井 聡子

静岡文化芸術大学教授/演劇・劇場研究
博士号取得(名古屋大学) 2014年単著『劇場の近代化』思文閣出版(図書館協会選定図書) 2016年共著『A Japanese Theater History』Cambridge University Press(2018米国図書館協会選出図書) 芸術文化振興基金審査員、名古屋市文化振興計画委員、アーツカウンシル名古屋準備委員、平山素子、工藤聡、大前光市、別所哲也、白石加代子出演作品を企画プロデュース。静岡市清水文化会館マリナート作品プロデューサーも務める。



佐藤 典子

現代舞踊作家。石井小浪に師事。『NEW!わかふじ国体』、第36回全国育樹祭、日中合同舞踊祭等、国内外への舞台芸術発信で高い評価を受ける。'87年静岡県文化奨励賞、'91年静岡県知事表彰、'98年文部大臣表彰、2011年度春の叙勲「旭日雙光章」受章、2018年(一社)現代舞踊協会 第35回江口隆哉賞受賞、平成29年度第35回江口隆哉賞にかかる文部科学大臣賞受賞。全日本舞協協会副会長、静岡県現代舞踊協会会長、中国浙江芸術職業学院名誉高級講師。

会場のご案内

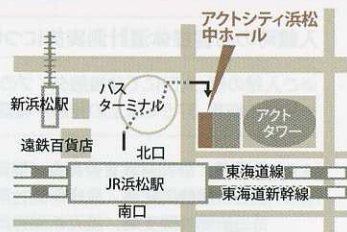
電車でお越しの方

在来線・新幹線ともJR浜松駅をご利用下さい。
アクトシティ浜松中ホールへは、JR浜松駅前・地下バスターミナル広場からのアクトシティ連絡地下道が便利です。

車でお越しの方

■名古屋方面から・東名高速浜松西 I.C. → 車で30～40分
■東京方面から・東名高速浜松 I.C. → 車で30～40分
※アクトシティ浜松地下駐車場
営業時間 6:00～24:00 利用料金 20分ごとに100円

アクトシティ浜松 静岡県浜松市中区板屋町111-1
TEL053-451-1111



<http://www.actcity.jp>